

【2022 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
宗教学		選択	1	1.2	後期 (隔週)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
松崎 昇	D302	noboru.matsuzaki	金曜日 12:30~14:40		
授業の目的・概要	<p>[目的] 一方で、現在の若き日本人の多くは、「宗教っていらねえじゃね」「なんか危ないっぽいから近寄らないのが無難だね」くらいに感じているのではないか。他方で、初詣、お盆、クリスマス、また結婚式、葬式等で、日本人ほど、諸宗教にあれこれ気軽に触れる民は、他にいない。いったい日本人はどんな宗教観を持っているのだろうか？</p> <p>また一般に、宗教とはなんであり、今後どうなるのだろうか？</p> <p>宗教は文化文明の基盤であり、教養人にとって最必須の学問である。</p> <p>本科目は、受講生が国内外の諸宗教に積極的に関心を持ち、自分なりにあれこれ調査考察発表議論できるようになることを目的とする。</p> <p>特に療法士・福祉士になる人にとって、現場での宗教的な話題・感覚は不可避であり、適切に扱えなければならぬ。本科目で、宗教の全体像・論理・諸相・感覚をしっかりと把握しておくことを勧める。</p> <p>[概要] 宗教の全体像、また地歴的・論理的展開を学習する。そのうえで、現代社会が抱える宗教的諸問題も考察していく。</p> <p>終盤の第6~8回には、Active Learningを行う。①Power Point発表・質疑応答、②Debate、③Discussion、という三形態を用意している。exciting & thrillingな3回となろう、お楽しみに。</p> <p>授業は教室対面式であるが、課題提出には Teams を用いる。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	1. 国内外の宗教的な話題・諸問題に広く関心を持ち、積極的に調べ感じ考えてみることを。 2. 毎回の授業で用いる Power Point を事前に up する予定なので、可能な人は print out し、あらかじめ目を通しておくことを勧める。				
教科書	使用しない。				
参考書	授業中に適宜紹介する。				
外部教材	特になし。				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	宗教の全体像・歴史・論理・諸相を、基本的に説明することができる。		HSU (1) (2) (5)		
②	代表的な諸宗教に関し、基本的な歴史的・論理的展開を説明することができる。		HSU (1) (5)		
③	現在における宗教上の諸問題について、様々な角度から調査・考察・発表・議論できる。		HSU (3) (4) PT (2)、OT (1)、HC (1)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	科目の Guidance。 人間 (言語+宗教)・宗教 (全体像)・自然宗教 (神話) を学ぶ。	講義	課題を解答し提出する。	2	
2	一神教 (ユダヤ教・キリスト教・イスラム教) を学ぶ。	講義	課題を解答し提出する。	4	
3	インドの宗教事情 (アーリア人の侵入・バラモン教・仏教・ヒンドゥー教・イスラム教の流入・現在等) を学ぶ。	講義	課題を解答し提出する。	4	
4	日本の宗教事情 (神道・仏教の流入・日本教・現在等) を学ぶ。 中国の宗教事情も扱う。	講義	課題を解答し提出する。	4	
5	小括、近現代・未来の宗教事情 (これまでのまとめ・宗教と近代・現代・未来) を学ぶ。Active Learning のための Guidance。	講義	課題を解答し提出する。	4	
6	AL1: 受講生による Power Point 発表・質疑応答。	発表	課題を解答し提出する。	4	
7	AL2: 受講生による Debate。	対論	課題を解答し提出する。	4	
8	AL3: 受講生による Discussion、まとめ。	討論・授業	課題を解答し提出する。	4	
試	レポート				

【2022 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計	
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他		
		0	40	40	0	20		
総合 力 指 標	知識・技術力	0	10	0	0	0	10	
	思考・推論・創造する力	0	10	0	0	10	20	
	協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	0	10	
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10	
	コミュニケーション力	0	0	10	0	0	10	
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	10	20	
	問題を発見・解決する力	0	10	10	0	0	20	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
レポート	①	✓	期末 Report を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察の質量等に着目する。				Comment を付け、返送する。	
	②	✓						
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①		受講生による [①Power Point 作成・発表・質疑応答、 ②Debate、③Discussion] を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察・発表・発言の質量等に着目する。				Comment を付け、 結果を公表する。	
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①	✓	毎回提出する課題を評価する。 調査・考察の質量等に着目する。				Comment を付け、返送する。	
	②	✓						
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
他 担 当 教 員	なし。							
教員の実務経験	なし。							
実践的授業の内容	なし。							
そ の 他	1. 授業は教室対面方式であるが、課題は Teams を用いて提示・回収・返却する予定である。 念のため通信容量無制限の Wi-Fi 環境の確保を勧める。 2. 本科目は教室対面式の授業を行うので、受講生は大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合には授業への参加を認めない。 3. 授業進度等、また今後の新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、シラバスの変更もありうる。その場合には事前に告知する。							